



ORKBLIDE

いいピクニック
日和ですね
マスター♪

イイメスダ
ヨクヤツタ！

ウツス
ボス

そんな
バカなっ

こんな近郊に
オークの住処が
在るなんて…



どうにかして
隙を見て逃げ出して
町に知らせないと…

なっ！

メスコ
タクサンウム

くっ、マスターと
別行動をとったのが
アタとなったか

くっ、外れない
このままだと
オークの苗床に…
い、いやっ！

フルン

ガッ

ガッ

ニヤニヤ

グマン



っ！先っぽが
入ってきてっ
ああっ裂けるっ

む、無理だ
大きすぎるっ

いやあああ！
オークのペニスが膣にっ
マスター！マスター！

びくっ！

グチュ

ズズ..

!



あ！！

なぜ…私は犯されて
こんなに濡れている…
感じているんだっ

そ、そうかこれが
オーグブライドの
媚薬っあああ！

そんな物に…あああーっー
だめっ！気持ち良すぎるっ
イクツイクツウ！
マスター…めんなさい！
あああああーっ！

クチュッ クチュ
ハァハァ

ズブッ

ビクッ

ビクッ

んあ
♡

はあはあ...まだ...
する...のか...
私は...何度...イカされた...

笠で髪を挟られて...
あああ!
マスター...私は...
申し訳...ありません...

ア
ア
ア

キニ

あ
あ

ビク
ン

グサ
グサ

ハア
ハア

ひゃ
ア

はあはあ...うん...あ...
ああ...っ...す、凄...
私の中が限界まで広がって...
ああああ...!!

ズ
ッ

グ
キョ

フ
ッ

あ
ハ

ド...

ヒ

グ
ッ



びびん

ドビュ

↑
↑
↑

びび

あっ

あっ

あっ

びび

あっあっあっあっ

グ

グ

びび

ド

びび

↑
↑
↑

風が気持ちいいわ♪

ガキヤ

オークかつ
油断した

フキ

フキ

もう根絶やして
されたら
思ってたんですけど...

イツパイオレタチ
ナカマ シンダ
オマエデ ファス!

ガキヤ



くっ…!

すくすくの仲間が
救出…

きゅっ…!
いやああ…!

お前たちを…
お前たちを…

は、放しなさいっ
こ、こら、そんなとこ
見ないでっ…!



くっ！あああーっ！無理だっ
おおき…すぎんっ
ああ、嘘…奥までっそんなっ
どうしてカラダが反応して…

あうっ

グイッ

ズ
ズ
ズ

グ
キ
ュ

そ、そう…か
これが悪名高き
オークの媚薬…か
噂は本当だったのか…だが！

ア
レ
ン

ああっ！オークをさっ
だが、カラダは穢せても
私の心はあの人のっ
あああーっだめっ！

ヒ
ド
ク

は、早く
助けにっ

激しいおっぱい揉みはたまにはいいかも...
あああああーっ！

ドドドドド

グビョッ

ビクッ

ビク

ビクッ

ビクッ

ゴクッ
ゴクッ
ゴクッ

あっあっ

ああ...

ガク

ガク

ハァ
ハァ
ハァ

はあはあ...わたし...し
イツて...しまった...のか...
あの人を裏切って...うっ

こんなセックス
私は知らない！
ああ…快感♡

ふふ、支配層が
独占してること
聞くけど…ずるいわね

んっ(クチュクチュ
ゴクゴク)
ふふ、美味しいわ
オークの精液って

でもまだ足りないわ！
もっと激しく強く！
腰を振りなさいっ！

アッ

グビュッ
グビュッ

ハッ
ハッ

グッ

ビク

ハッ

ハッ

ウツッ

ヒッ

ガッ

ガッ



水着
似合ってますか？

放してっ！
いやっ！

別荘の地下が
迷宮化してるなんて...
みんなを呼ばないとう

オークメス
スクナイオレノ
ヨメニナレ

いやっ！絶対に嫌ですっ
オークなんて絶対に
いやです！

おっ、おっ...

おっ、おっ...

フッ

ググ

グググ

グググ



えっ？なんで…痛くない？
むしろ…そんな…ああ！

やめてっ
あああ！

あそこが限界まで
広がってるっ
入ってきちゃっっ！

くっ
なんて力！

ああ、そんな…当たってる
こんな大きいものが
入るわけがない…あつ！



プリン

プリン

カリ

カリ

グキョ スパイッ

お、お尻！裂けちゃうー！
えっえっ？か、感じてる？
絶対、おかしいですー！

ああーいいっー！
そ、そうか、本で見た
オークブライドー！

そんな、前もなんてっ！
きつーい
あああ！太い肉棒が
中でこすれてっー！ああー！

ググ

ズッ

ズズズ

ググ

ジジ

あ
♡

フッ



あああーっくっくーっ
凄く気持ちいいーっ
腰が止まんないよっーっ
あああ、イクっイクっーっ

だめ、我慢はできないっーっ
アッ、イッ、アッ、アッ
あああああーっくっくーっ

あっあああ！

アッ
アッ

はあはあ…子宮やお尻の中に
熱いのがイッパイ出てる…
ああ…嫌なのに…気持ちいいよ…

ブブブ
トビュビュ
ブビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

あっ

っ





ビクッ

でせよ...でせよ...
こんなやめ
られなす

グッ

お尻の穴で感じてしまつて...
気持ちよくてお尻を振つて...
...しんぼ...もう淫乱な獣ですね

ビクッ

あッ

フリ
フリ

ハアハア

ブッ

ビクッ

ドッ
ホッ

おめ...
おめ...

アッ
アッ

ハア
ハア



ビクッ

ブー
ブー

っっっ！
..-..

ビクッ

ああ！またイク！
ああああっ！

ブブブ
ドブッ

ハア
ハア

ビク

ハア
ハア

んー

ブー
ブー

きせむさくさく...
頭の甲、真っ白で
あああ...っ

今日の爆裂魔法も
惚れ惚れしますね

カイカン♡

くっ、やめるおー！
私の爆裂魔法から生き延びた
ことは褒めてあげます
ですから、解放してください

グワッ

ナカマ タクサン
タクサン キエタ
オマエ ユルサナイ

フッ

グワッ

ん！！

何をしてやるのかわか
私の仲間ほっー
早く助けて、んべんっー

んべん





ドビュ

フッ

んっ!
ああああっ!

カラダがーくっ
あああー熱いっ
何をしたーっ!

んっ!!

んっ(んかんか)
はあはあ...んっ
頭真っ白...さっさっ
凄く...ちまぢい

←
←
←

びび

びび

びび

びび
びび!

なんつーか指っ
込んでるんですかー
燃やしますよーひゃー

スススス...

んっあぁ(シユル)
ああ、こんな太いのが
腔に入ってるのですかっ

あああーっ
また太いのが入ってっ
ああお腹の中が熱いっ

んっん(ゴクッ)
オークの精液が
こんなに美味しいとほ
知りませんでしたよ

はあはあ！
またイクッ
ああイク！

ア
ア
ア



ドビュビュッ
フビュ

はあはあ……(ゴクッ)……ふう
精液の量が多すぎる
こんなに飲みきれませんよ

んんん
んんん

フ
フ
フ

ビュ
ビュ

フビュ
ドグドグッ

あぐうああ！
あああーっ！

んんあーっ！
あああーっ！
あーっ！
あーっ！



イキノイイメス
コタクサン ウム
タクサン フヤス

「ム」の変態ー
「ん」を「ん」して
許さないからのー

「キョーン」

なっ！
あんな達
誰よ！

えへへ♡
遊びに行っ

ちよ、ちよちよとー！
大きすぎ太すぎっ
こななおちんちん
入るわけないでしょ！

oooooooooooo

又ウッ

う、嘘っ
私…濡れてる
ああ奥にっ！

あーっ！
ああっ！

ビクッ

キユッ

フリ

無理っ無理っ
裂けるっ裂けるっ
あああーっ！

ズズズ...

フリ

ビクッ

ビクッ

ひびくっひびくっ！

こんなの嫌っ
助けてっ！



ああーそんな太くて硬いので
子宮を突き上げられたらう
私っああー嫌なのになっダメなのに
感じちやううっあああー
だめっイクイクイクーッ！

あ
♡

ビクッ

あ
!!!

ああ…頭が
ぼんぼん…考えがな
怖いっ私…変
ああ、お腹が熱いよ…

ジュジュッ

ズンズン

ハアハア

ジュッ

ググ

ズグ

はあはあ……んっ
しん、JELLS
何度もやったのに
止まんないよう

んあーうそっ
お尻っ?!

ズズズズズズ……

はあはあー
きつい……けど……お尻
きもちいいー!

ああ！お尻に
入ってるう

こんなの
知らないよお

ハ
ア
ル
ア

へろっ

へろ

おろろ

フ
ー
フ
ー

キレッ
魔物のゴミ処理
はじめますわよ

くっ！
放しなさいっ

おかしいわ…
下等なオークに
捻じ伏せられるなんて

カラダに力が入らない
さっき触れた血？
毒？呪詛？まさか…
オークブライド？

驚き
ですわ！

あんな巨唾物の
伝承が本当
だったなんてっ！

へっロっ

ムギユッ

フリン

グッ

あ、く、
B...

んっ(シユル)...はあ
忌避する物を
好ましく思うなんて
(ウツトリ)

く...あ...
苦痛する快楽に
変換されたらいいのね
...あ...あ...あ...

グイッ

シユル

スッ

キレ、おお...自ら男根を
しゃぶり、腰を振って
食欲に快楽を貪る...
キレ、キレ、最高のすわー

ウツトリ

スッ
フッ
ユ...

グッ
グッ

ア
ア

おお...
んっ(シユル)

ハア
ハア

はっ
びっ

あつあつ……「ん」はあ
なにか心な海をたをたを
らへんつな……あはあ！

ひょっとして受胎した？
私、オークの子を
孕んだのかしら？

メスコデキタ？
オークフェルカ？

恐らく……ね
キエ、精霊とオークのハー
面白いわー早く生まれて
きなさいな……私のボウヤ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

びっ

びっ

びっ

びっ

スウ









































































